2024年度 群馬パース大学 第2回公開講座 各講座の詳細 (ぐんま県民カレッジ連携講座)

講演1A 【放射線学科】

_		「	
	講座	MRIの疑問と現状	演者のプロフィール
	演者	茂木 俊一(医療技術学部 放射線学科 准教授)	茂木俊一
	目的	MRIについて理解を深める。	
	概 要	X線CTとの違いや、大きな音がする理由などMRIの疑問や現状についてお話しします。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/motegishunichi/

講演18 【看護学科】

講座	【PAZ子ども発達支援】子どもの学びは人との関わりから	演者のプロフィール
演者	奥野 みどり (看護学部 看護学科 教授)	奥野みどり
目的	子どもは大人とのやり取りを通じて、色々な力を伸ばしていきます。それに応える大人の関わり方を学ぶことで、子どもの可能性を引き出していきましょう。	
	乳児期から幼児期前半の社会性の発達に着目し、その発達過程とその時々の大人の関わり方ををご紹介します。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/okunomidori/

講演2A 【検査技術学科】

講座	細菌性食中毒の予防と対策	演者のプロフィール
演者	三浦 佑介(本学医療技術学部 検査技術学科 講師)	三浦祐介
目的	細菌性食中毒の基礎知識を知りましょう。	
概要	食中毒を引き起こす細菌は私たちの身近に存在するため、しっかりとした知識を身につける ことは安全な食生活を送るうえで重要です。細菌性食中毒の発症機序を解説するとともに、 予防や対策について実際の事例を交えながら紹介します。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/miurayusuke/

講演2B 【理学療法学科】

	[在于原丛于行]	
講座	【PAZ子ども発達支援】体を育てる運動遊び ~おもちゃ選びと遊び方のすすめ~	演者のプロフィール
演者	橋口 優(リハビリテーション学部 理学療法学科 講師)	橋口優
目的	臨床場面や地域での発達支援相談では、自宅で出来ることに関して、多くの質問が寄せられます。子育てをされている親御さんや施設などで支援をされている方が、運動遊びの新しいアイデアやより多くの選択肢を得られるように、解説を行います。	
概要	運動発達や運動遊びのポイントとおもちゃの選び方やおすすめの遊び方について解説します。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/hashiguchiyu/

講演3A 【臨床工学科】

講座	おうちでもできる 透析療法とは? 一在宅医療の最前線一	演者のプロフィール
演者	宮川 浩之 (医療技術学部 臨床工学科 講師)	宮川浩之
目的	医療技術の進歩や複数の専門職がチームでかかわることによって、在宅でもさまざまな医療がおこなわれています。その中で自宅でできる透析療法について、わかりやすく説明し、 治療方法の選択や在宅透析療法を理解いただきたいと思います。	
概要	慢性腎臓病(CKD)をご存じですか?近年では「新しい国民病」とも呼ばれ、多くの人が患っているといわれています。 CKDが進行し、末期腎不全となると、透析療法を行わないと生命が維持できなくなります。透析療法を受けている患者さんは国内で35万人弱おり、毎年4万人程度が新規に導入されています。 多くの患者さんは、医療機関で透析療法をおこなっていますが、自宅でもおこなえる透析療法について解説します。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/miyakawahiroyuki/

講演3B 【作業療法学科】

講座	【PAZ子ども発達支援】子どもの生活環境のミカタ 一楽に過ごすために一	演者のプロフィール
演者	吉岡 和哉 (リハビリテーション学部 作業療法学科 准教授)	吉岡 和哉
目的	普段行っている活動について作業療法の視点で,子どもや周りの大人の環境(道具や関わり方)について考えてみます.	四級後四 74 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
概 要	子どもたちの生活の中心となる1つの場所に保育園・幼稚園や学校があります. 子どもたちが社会の中で多様な経験を積み重ねながら成長しています. 多様な子どもたちが認められるようになった今, 子ども自身にとって, 上質な経験につながるように活動に対するミカタにういて作業療法視点で考えてみたいと思います.	https://www.paz.ac.jp/acade mician/yoshiokakazuya/

講演4A 【教養部】

Ī	講座①	トルーマン・カポーティの作品と生涯-生誕100周年を記念して-	演者のプロフィール
	演者	徳永 慎也 (本学教養部 講師)	徳永 慎也
	目的	第二次世界大戦後のアメリカ合衆国を代表する作家の一人であるトルーマン・カポーティに ついて、彼の作品とその生涯から理解を深めます。	
	概 要	『ティファニーで朝食を』で有名な作家トルーマン・カポーティ(1924-1984)が誕生してから今年で100年の節目を迎えます。作家カポーティについて、主要な作品を中心に、私生活のエピソードも交えながら紹介します。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/tokunagawashinya/

講演48 【言語聴覚学科】

	【自由心先 】 [1]		
講座	【PAZ子ども発達支援】ことばの発達とその支援	演者のプロフィール	
演者	遠藤 俊介 (リハビリテーション学部 言語聴覚学科 講師)	遠藤 俊介	
	お子さんがことばを「つかみとる」ためには、どのような関わりやことばかけが有効なのか考えてみましょう。		
概要	主に乳幼児期から就学頃までの「ことばの問題」について概説します。お子さんたちは「教わる」のではなく「つかみとる」 ことでことばを獲得していきます。このことを踏まえ、大人のどのような関わりやことばかけがお子さんのことばを伸ばすのかお話しします。	https://www.paz.ac.jp/acade mician/endoshunsuke/	